



統計検定
Japan Statistical Society Certificate



(JINSE 版統計検定受験をご検討の方へ)

JINSE 版統計検定受験 申し込みのご案内

JINSE **一般会場**受験 申込受付期間：

2019年4月8日（月）～2019年5月8日（水）

JINSE **特設会場**受験 会場設置登録期間：

2019年3月15日（金）～2019年4月25日（木）

JINSE **特設会場**受験【方法1】**申込受付**期間（ファイルで申し込み）：

2019年4月8日（月）～2019年5月8日（水）

JINSE **特設会場**受験【方法2】**申込受付**期間（ウェブフォームで申し込み）：

2019年4月8日（月）～2019年5月7日（火）

統計教育連携ネットワーク (JINSE)
事務局 一般財団法人統計質保証推進協会
統計教育連携センター

2019年6月16日(日) 統計検定

JINSE 版統計検定とは？

JISNE 版統計検定とは、JINSE が提供する統計検定を利用して、受験者の学習達成度評価ができる試験のことです。JINSE 版統計検定では、一般受験と同一の問題を用いて、同一の基準で採点され、合格者には統計検定の合格証が発行されます。

JINSE 版統計検定の実施を希望する JINSE 会員は、JINSE 会員規約と JINSE 版統計検定運用規程に従ってお申し込みください。

実施資格・受験資格

JISNE 版統計検定は、JINSE 会員に提供される制度です。
JINSE 会員の会員種別により、受験資格の範囲が変わります。

会員の種類	受験資格対象者の範囲
準個人会員	本制度は利用できない
個人会員	会員が指導する在籍中の学生等
準組織会員	会員組織に所属する学生等、及び会員組織が設置する科目を正規に履修する学生等
組織会員	会員組織に所属する学生等

実施方法

JINSE 版統計検定の実施には、一般会場で試験を行う方法（JINSE 一般会場受験）と、受験会場を会員が用意する方法（JINSE 特設会場受験）があります。

受験方法	特徴	割引率
JINSE 一般会場受験	一般会場を利用します。 (受験者全員が同じ一般会場で受験することが可能です。)	10%
JINSE 特設会場受験	会員が会場の設置を行います。	40%

※ 試験資材の送付・返送に関わる一部費用は、会員の負担となります。

2019年6月16日(日) 統計検定

統計検定の検定種別時間と単価 (非会員の一般受験)

検定種別	(試験時間)	(受験料)
準1級	13:30 ~ 15:30 (120分)	8,000円
2級	10:30 ~ 12:00 (90分)	5,000円
3級	13:30 ~ 14:30 (60分)	4,000円
4級	10:30 ~ 11:30 (60分)	3,000円

JINSE 版統計検定の検定種別単価

検定種別	JINSE 一般団体受験	JINSE 特設会場受験
準1級	7,200円	4,800円
2級	4,500円	3,000円
3級	3,600円	2,400円
4級	2,700円	1,800円

(割引率)

JINSE 一般団体受験 … 10%

JINSE 特設会場受験 … 40%

(会員負担費用)

JINSE 一般団体受験 … なし

JINSE 特設会場受験 … **8,000円**

(試験資料送付・返送費用の一部)

準1級

統計学の活用力

—データサイエンスの基礎—

2級までの基礎知識をもとに、実社会の様々な問題に対して適切なデータ収集法を計画・立案し、統計学の諸手法を応用できる能力、各種統計分析におけるコンピュータの利用方法と解析結果の正しい解釈

2級

大学基礎統計学の知識と問題解決力

社会における統計学の役割を理解し、公的統計等を活用できる能力、仮説を構築しデータをもとに検討できる能力、記述的・推測的統計解析スキルとその活用方法、統計解析の結果判断能力及びコンピュータの利用を含む分析スキル

3級

データの分析

データの分析において重要な概念を身に付け、身近な問題に活かす力

4級の内容に加え、標本調査、データの散らばりの指標(四分位数・四分位範囲)、データの散らばりのグラフ表現(箱ひげ図)、2変数の相関(相関係数)、確率(独立な試行・条件付き確率)など

4級

資料の活用

データや表・グラフ、確率に関する基本的な知識と具体的な文脈の中での活用力

棒・折れ線・円などの統計グラフ、データの種類、度数分布表、ヒストグラム(柱状グラフ)、代表値(平均値・中央値・最頻値)、範囲、クロス集計表、時系列データの基本的な見方(指数・増減率)、確率の基礎など

※詳しい情報は統計検定センター Web ページ www.toukei-kentei.jp をご覧ください。

注1) 申込締切り時点で受験申込科目と料金が最終的に確定します。確定後は検定種別の追加・変更・取消し、及び検定料金の返還には応じられません。

注2) 試験問題等の送付・返送に関わる一部費用 8,000円をご負担いただきます。

注3) 試験当日に欠席した場合でも、受験料の返還はいたしかねます。

JINSE 版統計検定

—JINSE 一般会場受験の流れ—

受験者の募集

JINSE 会員が、受験資格を持つ10名以上の受験希望者を募集します。

受験の申込
5月8日（水）まで

期日までに、指定の申込書を<2019junjinse@toukei-kentei.jp>まで電子メールで送信してください。確認後に申込完了メールを送付します。

誓約書の送付
5月31日（金）まで

個人情報に関する誓約書を **JINSE 会員** に送付します。
誓約書に署名・捺印し返送してください。

個人情報に関する誓約書は統計教育連携センターと JINSE 会員の間で取り交わします。受験者に記入していただく書類はございません。

受験票と名簿の受け取り
6月上旬

受験票を **受験者に直接** 送付します。 **JINSE 会員** に受験者氏名・受験番号・試験会場情報の名簿を電子メールで送信します。

受験票の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に<2019junjinse@toukei-kentei.jp>までご連絡ください。

受験者は原則としては同じ一般会場に割り当てられます。

試験当日
6月16日（日）



Web 合格発表
試験から約1ヶ月後

統計検定 Web ページに合格者の受験番号を掲載します。
(希望者のみ)

試験結果と合格証の送付
7月中～下旬

試験結果と合格証を **受験者に直接** 送付します。

試験結果と合格証の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に<2019junjinse@toukei-kentei.jp>までご連絡ください。

学修達成度（試験結果）の送付
8月下旬

学習達成度に関する情報は **JINSE 会員** に電子メールで送付します。

JINSE 版統計検定

—JINSE 特設会場受験の流れ—

JINSE 特設会場設置の登録締切
4月25日（木）

JINSE 会員は<2019junjinse@toukei-kentei.jp>宛の電子メールによって「JINSE 特設会場設置 登録申請書」を提出します。

受験者の募集と
会場・監督の手配

JINSE 会員が、受験資格を持つ受験希望者を募集し、会場・監督の手配を行います。

受験者の申込方法

【方法1】 ファイル送付

5月8日（水）まで

<2019junjinse@toukei-kentei.jp> 宛に申込者のリストを指定のエクセルファイルで提出します。

【方法2】 ウェブフォーム

5月7日（火）まで

受験希望者が個別に申込ウェブフォームから申し込みます。会員は JINSE から送付される申込者名簿によって受験資格を確認します。

誓約書の送付
5月31日（金）まで

試験実施に関する誓約書と個人情報に関する誓約書（計2通）を **JINSE 会員** に送付します。誓約書に署名・押印し返送してください。

誓約書は統計教育連携センターと JINSE 会員の間で取り交わします。受験者に記入していただく書類はございません。

受験票と名簿、手順書の受取
6月上旬

受験票を **受験者に直接** 送付します。JINSE 会員に受験者氏名・受験番号・試験会場情報の名簿と手順書を電子メールで送信します。

受験票の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に <2019junjinse@toukei-kentei.jp> までご連絡ください。

試験当日
6月16日（日）



Web 合格発表
試験から約1ヶ月後

統計検定 Web ページに合格者の受験番号を掲載します。（希望者のみ）

試験結果と合格証の送付
7月中～下旬

試験結果と合格証を **受験者に直接** 送付します。

試験結果と合格証の JINSE 会員への一括送付を希望する場合は、受験申込の際に <2019junjinse@toukei-kentei.jp> までご連絡ください。

学習達成度（試験結果）の送付
8月下旬

学習達成度に関する情報は **JINSE 会員** に電子メールで送付します。

JINSE 版統計検定

Q & A

Q 1 JINSE 版統計検定とはどのようなものですか？

A 1 JINSE とは、2012 年から 2016 年まで、文部科学省の補助事業として統計教育に関する教材開発などに取り組んでいた組織である統計教育大学間連携ネットワーク (JINSE) が開発・蓄積してきた資産を教育関係者に提供するために、参加対象機関を全国の教育機関等に拡大した統計教育連携ネットワーク (以下、JINSE) が提供する統計検定のことです。

Q 2 誰でも JINSE 版統計検定を実施することができますか？

A 2 JINSE 会員のうち、個人会員、準組織会員、組織会員が実施することができます。会員資格については、統計教育連携ネットワーク規約を参照してください。JINSE 会員の種類により受験資格の範囲が異なります。

統計教育連携ネットワーク規約：http://qajss.org/jinse_kiyaku_20180324.pdf

Q 3 通常の統計検定と試験の内容は違いますか？

A 3 試験の内容は同じです。また、通常の統計検定と同様に資格の認定も行います。

Q 4 受験料の割引はありますか？

A 4 JINSE 一般会場受験は 10%、JINSE 特設会場受験は 40% の割引があります。ただし、JINSE 特設会場受験では、JINSE 会員に試験資材の送付と返送の一部費用「**8,000 円**」を負担していただきます。

Q 5 受験者が決まったら何を連絡すればいいのですか？

A 5 JINSE 版統計検定の実施方法を JINSE 一般会場受験と JINSE 特設会場受験から選択し、手続きに必要な書類をご提出ください。JINSE 特設会場受験を実施する場合の受験申込方法には、ウェブフォームに入力する方法と受験者のリストを送る方法の 2 種類があるので、あらかじめ申込方法を決めておくことをお勧めします。

Q 6 受験料の支払いはいつになりますか？

A 6 **試験実施後**に受験料の請求書をお送りします。6 月試験の場合は 6 月下旬頃に送付します。支払い期日は翌月 7 月の末までとなります。

Q 7 受験者の試験結果 (合否) はどのように知らされますか？

A 7 試験結果と合格証は**受験者に直接**送付されます。同様に受験票も受験者に直接送られます。また、JINSE 会員には受験者の出欠、合否、得点、設問ごとの選択肢番号、満点の点数を提供します。

Q 8 受験票を受験者に直接送り、試験結果と合格証を JINSE 会員宛に一括送付することはできますか？

A 8 基本的に受験票と試験結果、合格証は受験者に直接送付しますが、希望する会員には一括送付します。しかし、受験票を受験者に送付、試験結果と合格証を一括送付といった対応はできません。その逆に、試験結果と合格証を受験者に送付、受験票を一括送付という対応もできません。



統計検定
Japan Statistical Society Certificate

統計教育連携センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-6-15

Y'sビル3階 一般財団法人統計質保証推進協会

E-mail: 2019junjinse@toukei-kentei.jp

Web: <http://qajss.org/jinse.html>